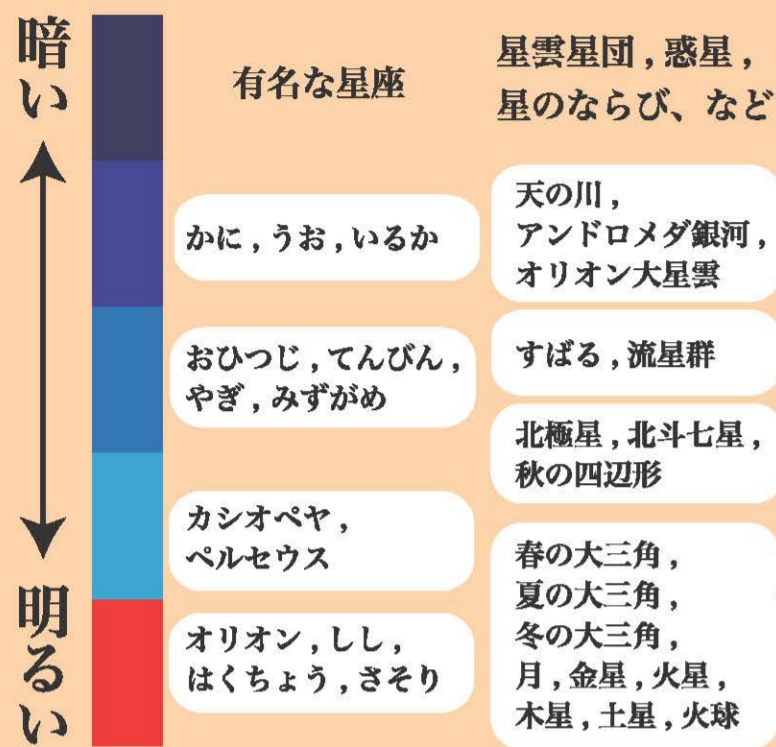


よぞら みあ 夜空を見上げてみよう！



撮影場所：播磨西北部
写真提供：山本智子

夜空の明るさ等高線



★アストロスカイの境界線は本プロジェクトの独自調査によります。

★「夜空の明るさ等高線」は気象衛星 Suomi NPP の観測データを元に作成しています。夜空が暗いとされる地域でも、市街地の駅前商業施設や、ナイター施設などの限られたエリアで明るい場所があります。

星空観察を楽しむ8か条

1. 観察は新月前後がベスト！
2. 街灯などが少なく、空がひらけている場所をえらぼう！
3. 懐中電灯などの強い光は、目をくらませ星を見えにくくするので要注意！
4. 双眼鏡、星座早見盤があると楽しさ倍増！
5. 夏は虫除け、冬は防寒対策を忘れずに！
6. ゴミは持ち帰りましょう！
7. 夜間の活動なので安全安心が最重要！
8. 未成年の方は保護者同伴で楽しんで！

兵庫県アストロスカイマップ



アストロスカイ にあいたい



アストロスカイとは？

みなさんは、満天の星空をみたことがありますか？
天の川をみたことがありますか？
アストロスカイは都会の灯から離れ、星空が本来持つ美しさを感じられる場所。
図鑑でしか見たことのない天の川や、街中では見つけられない星座たちに出会えます。
アストロスカイの下では、アタマもココロも広い宇宙に解き放たれるかも。注



アストロスカイで流星群を観察しよう！

流星群名	流星出現期間	極大日	極大日の1時間に流れる数
しぶんぎ座流星群	12月28日～1月12日	1月4日頃	30
ペルセウス座流星群	7月17日～8月24日	8月13日頃	40
ふたご座流星群	12月4日～12月20日	12月14日頃	60

★流星の中で火球と呼ばれるような明るいものは都市部でも観察できますが、空が暗くなればなるほど、観察できる流星の数が多くなります。

★流星群の観察好機は極大日付近になりますが、月が昇っている時間に重なると空が明るくなります。



「アストロスカイ」は兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 によるアストロツーリズムプログラム開発で用いている言葉で、アストロノミカル・スカイの略語です。

注 星空を見ることで心が癒されるという調査結果が心理学者の尾崎勝彦氏などから報告されています。



兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 SDGs 推進室

アストロスカイ・プロジェクト

お問い合わせ：narusawa@hq.u-hyogo.ac.jp



制作協力
子ノ星教育社

